



Cisco Webex の設定

この章では、Cisco Webex と Cisco DNA Spaces の統合方法について説明します。

- [Cisco Webex の統合 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco Webex の設定 \(2 ページ\)](#)
- [アクティベーションコードの生成 \(3 ページ\)](#)

Cisco Webex の統合

Cisco Webex と Cisco Spaces の統合により、**Webex Control Hub** アカウントの Cisco Webex デバイスは、**Webex Control Hub** と Cisco Spaces 間のクラウド間統合を実行できます。



(注) Cisco Webex の統合では **Cisco Smart Workspaces** ユーザーのみがサポートされています。

この統合は以下をサポートします。

- [Webex Control Hub] からの Cisco Webex ワークスペース、デバイス、ワークスペースの場所、フロアの詳細などの Cisco Webex エンティティの同期。同期プロセスは、Cisco Spaces ダッシュボードでトークンが設定された後、3 時間ごとにバックエンドでスケジュールされます。[Setup] > [Webex] を選択して、トークンを設定します。
- Cisco Webex デバイスは、温度、電波品質、占有率などのデバイスデータを送信し、Cisco Smart Workspaces で使用されます。

Cisco Webex 統合の一部として、Cisco Spaces は、**Cisco Webex** ナビゲータの永続的な Web アプリとの統合をサポートしています。顧客が **Cisco Webex Control Hub** と Cisco Spaces の統合をアクティブ化すると、Control Hub で、この統合をサポートする必要な設定が更新されます。



(注) 現在、この統合を利用できるのは **Cisco Smart Workspaces** ユーザーのみです。

Cisco Webex の設定

Cisco Webex アカウントを Cisco Spaces に接続してから、Cisco Webex ネットワークをロケーション階層にインポートできます。

手順

ステップ 1 Cisco Spaces にログインします。

ステップ 2 Cisco Spaces ダッシュボードで、[Menu] アイコン (☰) をクリックし、[Setup] > [Webex] を選択します。

ステップ 3 [Connect your Webex] ウィンドウで、[Connect] をクリックします。

Webex トークンスライダが表示されます。

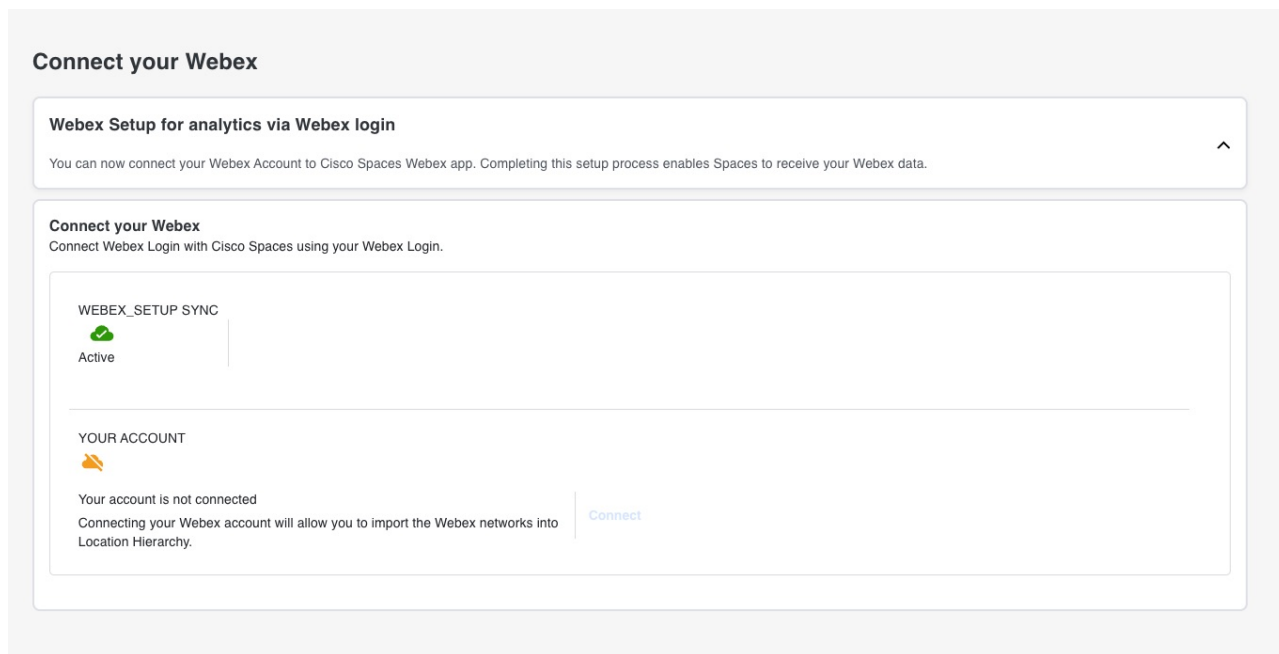
ステップ 4 [Enter or copy-paste your Webex Token] フィールドに、Cisco Webex トークンを入力します。

[Webex Control Hub] からトークンを取得できます。アクティベーションコードの生成についての詳細は、「[アクティベーションコードの生成 \(3 ページ\)](#)」を参照してください。

ステップ 5 [Connect] をクリックします。

Cisco Webex ネットワークを [Location Hierarchy] にインポートしているときに、少なくとも 1 人のユーザーが自分の Cisco Spaces アカウントを Cisco Webex アカウントに正常に接続した場合、Cisco Webex 同期ステータスは、特定のテナント (アカウント) 内のすべてのアクティブユーザーに対して [Active] と表示されます。

図 1: Cisco Webex 同期ステータス

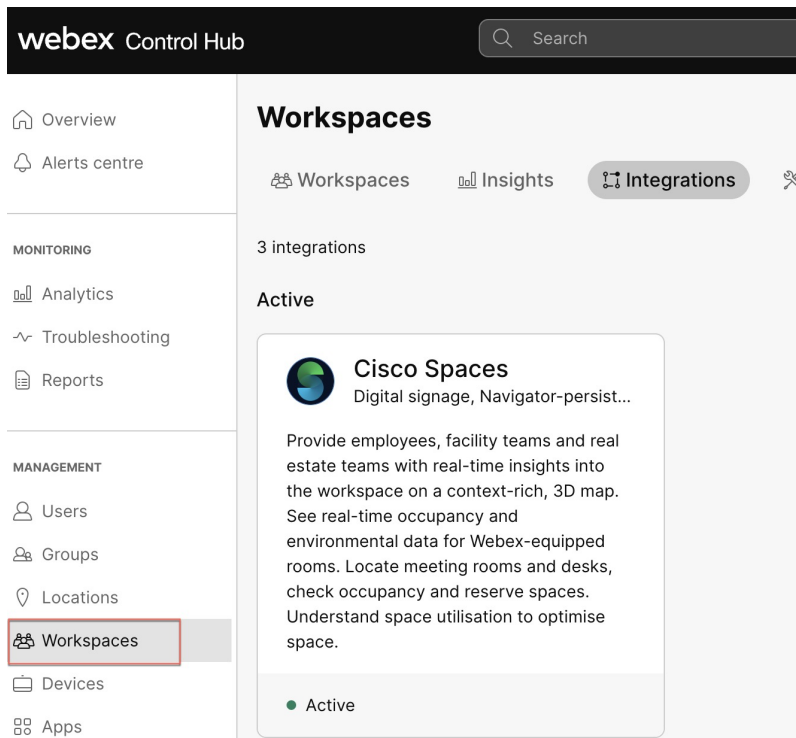


アクティベーションコードの生成

手順

- ステップ 1 [Cisco Webex Control Hub] アカウントの電子メール ID を入力してサインインします。
- ステップ 2 [Cisco Webex Control Hub] ダッシュボードで、[Management] > [Workspaces] を選択します。
- ステップ 3 [Integrations] タブをクリックします。

図 2: Cisco Webex Control Hub



ステップ 4 [Cisco Spaces] アプリのタイトルで、[Details] をクリックします。

[Cisco Smart Workspaces] アプリ統合の詳細ウィンドウが表示されます。

ステップ 5 ウィンドウの右上隅にある [Activate] をクリックします。

ステップ 6 [Cisco Smart Workspaces] によって要求された権限を確認し、[Terms and Conditions] チェックボックスをオンにします。

ステップ 7 [Activate] をクリックします。

ステップ 8 [Copy to Clipboard] オプションを使用してアクティベーションコードをコピーし、コードを **Cisco Spaces** に貼り付けて **Cisco Webex** を統合します。

生成されたアクティベーションコードの有効期限の詳細は、[Activate Integration: Cisco Smart Workspaces] ウィンドウに表示されます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。